

和歌山市ごみ減量推進員 について



平成29年5月30日
第9回ごみ減量推進員研修会

和歌山市ごみ減量推進員とは

ごみ減量推進リーダー (リクルリーダー) ごみ減量推進サブリーダー (リクルサブリーダー)

行政
市役所
一般廃棄物課

- ・市長からの委嘱
- ・情報提供
- ・講習会開催
- ・バッジ、腕章等の提供

- ・地域での要望
- ・実施報告



- ・分別の指導
- ・集積場所の管理
- ・集団回収の呼びかけ

- ・ごみについての相談
- ・行政に対する要望
- ・ごみに対する意識の向上

市民
地域のみなさん
ひとりひとり

地域から推薦された方

※廃棄物処理法に基づき、全国の半分以上の市町村で実施されています。

ごみ減量推進員は、日常のごみ問題について地域の皆さんと共に考え、清潔で快適な生活のために3Rを推進し、地域の代表として活躍されます。市民の皆さん一人ひとりのご協力とご理解が必要となります。力を合わせてごみの減量に取り組みましょう！

仲を取り持つ
パイプ役
なんですね♪



目的

『ごみ処理基本計画』平成23年11月策定

平成32年度の数値目標

「資源を除く1人1日あたりのごみ排出量の
対H22年度比30%減」



「ごみ減量推進員制度」の導入

目標を実現するための1つの施策

推薦・委嘱

- 方法 連合自治会長からの推薦に基づいて、市長が委嘱します。
- 任期 2年以内（再任可能）
- 委嘱人数 各地区 推進リーダー 1人
サブリーダー 3人まで



主な活動内容

- ・ 排出場所でのごみ出しの状況確認や指導
- ・ 地区内におけるごみ問題の相談
- ・ 地域の皆さまへの啓発活動
- ・ 市の施策への協力や地域の皆さまへの周知
- ・ その他ごみ減量に関すること

いろいろある
んだね！！



推進員活動へのサポート

- 活動マニュアルの作成、配布
- 各種研修会の開催（年2回程度）
- ごみ減量推進員の活動グッズ支給
（推進員バッジ、腕章、啓発グッズなど）
- 報償金の支給（各年度末）
- 推進員活動時における傷害保険の加入



活動報告書の提出

- 毎年3月末（各年度末）までに、1年間の活動内容を活動報告書にて提出してください。



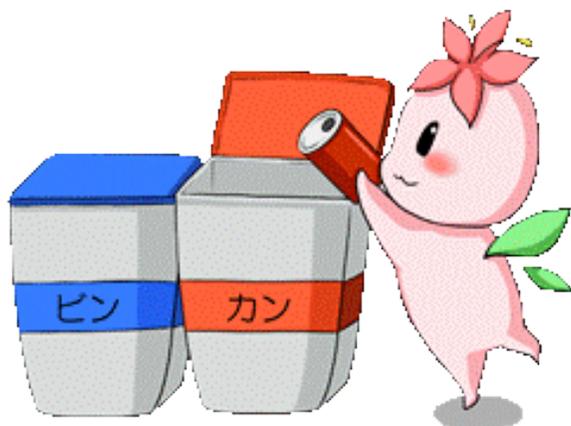
H28年度 活動報告書より

★報告書提出者数 136人★

- | | |
|----------------------|------|
| 1. 研修会への出席 | 105人 |
| 2. 集積場所での排出状況の確認・見回り | 66人 |
| 3. 小学校出前講座に参加 | 59人 |
| 4. 小型家電等回収立ち会い、後片付け | 58人 |
| 5. 資源ごみ収集日に集積場所に立つ | 33人 |



- | | |
|-----------------------------|-----|
| 6. 自治会での啓発運動 | 16人 |
| 7. 各地区に回覧する資料作成・配布 | 16人 |
| 8. マナー違反の確認・注意
(改善のお願い) | 15人 |
| 9. ごみ回収後の集積場所の掃除 | 11人 |
| 10. 推進員・自治会で今後の活動
について協議 | 10人 |



その他の報告

- 一万人大清掃に参加
- 不法投棄のパトロール、確認・通報
- 持ち去り禁止等の注意看板設置
- 自治会でアルミ缶の回収
- 自治会で研修会の内容報告
- 収集場所に人感センサーライトを設置

など様々な活動報告をいただいています。



和歌山市ごみ減量協力員について

～リリクルメイト～

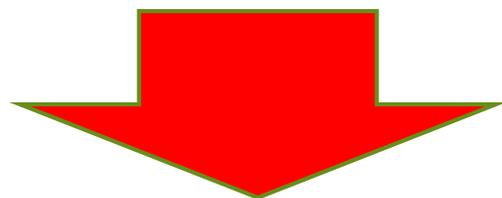
和歌山市ごみ減量推進員（リリクル
リーダー・サブリーダー）の

補佐



登録方法

お住いの地域のリリクルリーダーに申出



「協力員登録書」の提出

※リリクルメイト 608名
(平成29年5月17日現在)



サポート

★ 傷害保険の加入
排出場所でのごみ出しの状況確認や指導
時など、活動中に受けた事故に対し、市
が加入する傷害保険で対応。

★ 活動グッズの支給
腕章、キャップ、ガイド、バッグ



つれもて **分**  **別** ごみ **減** **量**

美しい海・山・川の城下町わかやま